



ほんとうに確かなことから考える妊娠・出産の話： コクランレビューからひもとく

森臨太郎, 森享子著. -- 医学書院, 2018.
ISBN: 9784260035422

REVIEWER

医学研究科 人間健康科学系専攻
M2

不確かなことからおさらば！！

「このケアって本当に効果があるの？」

「こう教えてもらったけど、なんでこう決まったのかな？」

実習中、授業中、こんなことを思ったことはありませんか？

私はあります。何回もあります。例えば…

- 日本では妊婦健診は、妊娠12～23週末までは4週ごとに1回、24週～35週末までは2週ごとに1回、36週以降は1週ごとに1回だけけど、これってどういう基準で決まったの？
- 会陰裂傷の予防によくマッサージを勧めているけど…それだけで効果ってあるの？
- 寝ているよりも上体を起こす方が、上体を起こすよりも立つ方が、お産がはやく進行するって言うけど…ほんとに？？

「経験的に効果はあると思う／ないと思う。」

「そう教えてもらったからそうなんじゃないか。」

と答えたいかもしれませんが、その経験は本当に一般的なことなのでしょうか。教えてもらったから、という理由で良いのでしょうか。不確かなのにあいまいに答えるのは、命をあずかる医療者としてとってよい態度なのでしょうか。

495

6

Mo 45

医人健開架

(裏へ続きます)

⇒⇒⇒

そう言われると気になってくるけど、英語論文は読みたくないなあ、いろんな本を調べるのは時間がかかってめんどうだなあ、というときにこそ、この本の出番です！！

コクランレビューとは、システマティックレビューというエビデンスとして質の高い研究を元に、医療におけるケアの有効性について、様々な分野で検討しているものです。このようにエビデンスとして信頼性の高いコクランレビューの中から、この本では特に妊娠と出産に関する内容を数行でカンタンにまとめてあるので、これまでにどのような研究がされて、どのような結果が得られているのか、気になるところをささと読むことができます。

テーマごとに分かれており、どの論文の結果なのかが下に書いてあるので、研究方法や詳しい結果などについて知りたければ、すぐに調べることができます。

英語が苦手な英語論文のハードルが高いと感じている方にでも、結果がカンタンに分かっていればちょっとは読みやすくなるのではないのでしょうか。

この本では妊娠と出産に関することのみを取り上げていますが、他の分野でも同じように不確かなことはきっとあるはず。これを機に気になることをコクランレビューで調べてみて、不確かなことからおさらばしてみても…！？

受理：2019-02-26